

会議録（けあビジョンホーム糸魚川 運営推進会議）

作成日 令和3年10月5日

期 日	令和3年9月17日（金）	時 間	-
場 所	-		
出席者 （4人）	利用者・家族	-	
	地域住民代表	1名	
	市町村職員	1名	
	その他関係者	1名	
	施設スタッフ	2名	

会議要旨

議 題 (テーマ)	① ホームの現況について
	② ホームの様子について
	③ 身体拘束廃止について
	④ その他

① 新型コロナウイルス感染症のため、ホームでの運営推進会議の実施が困難な状況となっています。そのため、参加予定者の方に資料を配布しております。アンケートにてご意見を頂いておりますので、回答と合わせて下記に報告させていただきます。なお、この会議は身体的拘束等適正化についての会議を兼ねています。

② 皆様からのご意見

市職員：男性1名、女性17名と入居者の大半が女性の方ですが、女性の比率が高いことについて何か理由はありますか。また、現在、男女各9名の方が待機されていますが、今後の入居も含めて男女比の目安のようなものはありますか。

身体的拘束等適正化の為の研修について、わかりやすい資料を用いて実施されていると思います。「知らないうちに」という事例も含め、職員間で未然防止、早期発見するための仕組みや体制等の取組があれば教えてください。

→ご意見を頂きありがとうございます。男女の比率について特に理由はございません。入居希望された方に入居頂いた結果、この様な比率になっています。退居された男性の方、1名入院先でご逝去、1名特養に入居されました。また、待機者でも男性は他の施設に入居された方が多いのが現状です。身体拘束や虐待について自分では知らないうちに「待っててください、危ないから座って下さい」などご利用者様の行動を制限させてしまっている事もあるかもしれません。職員同士の連携、コミュニケーション、支援に対する不安や心配を無くす、職員会議やカンファレンス等実施する事で防止や早期発見に繋がります。そして職員の皆さんがしっかりと公休を取り、心と体のバランスを整え働きやすい環境を作る事が良いケアに繋がると考えています。

出席者：事故報告、ヒヤリハット報告の内容をもう少し具体的に教えて頂ければ助かります。定期的に研修を行い質の向上に努めて下さい。また、変わらず市内でも新規陽性者が相次いでおりますので、引き続き感染予防を宜しくお願いします。

→ご意見を頂きありがとうございます。

今後、事故報告書、ヒヤリハットの具体的な内容も記載するように致します。毎月、けあビジョンホームではリモートにて委員会による研修（事故防止、認知症、法令遵守、感染症、業務改善、身体拘束等適正化）を実施し、現場の職員の皆さんに共有しています。今後もサービスの質の向上を目指し取り組み、コロナにかからない、持ち込まない、体調管理、消毒等、決められた事を守る事を徹底し致します。

出席者：日頃、入居者に対する介護で大変ご苦労されている事と思います。会議資料を見させて頂き私事ではありますが、母親はなくなる数年前から認知症と自力歩行で困難な状態であり、資料にありますように自分では虐待しているとは思ってはいませんでした。食事をしたことを忘れ直ぐに食事をする、歩行が困難なのにベットから降りて、出歩こうとした（転倒することも）といった様な時に怒鳴ったりしたこともあったなと思いおこしました。怒鳴らないにしても本人の意思に反し強く言ったり、対応する事も場合によっては虐待になることもあるということは、認知症状、自力での行動が困難な人の介護に当たられている人の大変さを今更ながら思います。

→ご意見を頂きありがとうございました。

ビジュアルビジョンの理念は「社会に貢献した人々に尽くし、弱者を助ける」そして、けあビジョンホームの介護理念「その人らしい生活が当たり前」の実現に向け職員一同取り組んでいます。ご利用者様が最期を迎えられた時に「けあビジョン糸魚川に入居して良かったと言って頂けるようにサービスの質の向上に努めて参ります。今後ともご指導よろしくお願いたします

次回は、11月に実施予定です。よろしくお願いたします。